



JR 東労組水戸

JR 東労組 水戸地方本部
発行責任者 村田 祐一
編集 情宣部担当

2024.2.18

No.34

申3号「2024年3月ダイヤ改正について」に関する申し入れ団体交渉開催！ その④

【基本関係】

⑧ 今施策に伴う異動が発生する場合、ジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

確認事項 本人希望は、管理者が日々のコミュニケーションで把握し、納得感を得られるように説明を行う。

組合：今施策では、常磐線ワンマン拡大に伴い、車掌の業務量が減少する。本部一本社間で確認したジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

会社：本人希望は年1回の自己申告書に基づく面談で把握する。また、本人希望の変化や本人・家族の状況等を、管理者が日々のコミュニケーションで把握する。

組合：施策のポイントは納得感である。本人の納得感を得られるように管理者は日々のコミュニケーションに努めること。

会社：本人希望ではない場合もある。納得感を得られるように説明は行う考えである。

【ワンマン運転関係】

① 昨年実施した常磐線水戸駅～いわき駅間の中編成ワンマン運転の成果と課題を明らかにすること。また、今回実施する土浦駅～水戸駅間、いわき駅～原ノ町駅間の中編成ワンマン運転拡大に伴い、組合員・社員の不安を解消し、安全第一の施策とすること。

確認事項 安全はトッププライオリティの施策とすること。

中編成ワンマン運転区間において、特別改札を検討する。

要求実現！

組合：常磐線水戸駅～いわき駅間の中編成ワンマン運転の成果と課題を明らかにすること。

会社：昨年度、机上訓練や現車訓練、ハンドル訓練を実施し、ワンマン運転を実施した。大きなトラブルなく推移している認識である。今年のダイヤ改正では土浦運輸区と原ノ町統括センターが初めてワンマン運転を実施する。実施にあたって試運転列車を仕立てて、事前に準備を行った。

組合：中編成ワンマン運転開始以降、ワンマン設備のトラブルについて明らかにすること。

会社：2021年水戸線岩瀬駅でホーム検知機器の不具合でドア開扉しなかった。停止位置の変更等を行い改善し、その後は同現象は発生していない。異音感知に伴い、カメラが映らない事象もあったが、ワンマン運転マニュアルに基づき対応した。問題なく推移している認識である。

組合：今ダイヤ改正で実施するいわき駅～原ノ町駅間のワンマン運転の経緯を示すこと。

会社：東日本大震災以前は仙台支社701系を用いて短編成ワンマン運転を実施していた。東日本大震災以降はE531系で運用していた。今回、ワンマン運転改造工事が全て完了することから、いわき駅～原ノ町駅間でワンマン運転を実施する。

組合：津波避難エリアや原発避難区域を走行するため、降車誘導できる設備を充実すること。

会社：安全はトッププライオリティである。津波避難訓練や教育は行っている。1月には実車を用いて訓練を行った。今後も実施していく考えである。

組合：1月3日山手線秋葉原駅にて切りつけ事件が発生した。防犯対策を強化すること。

会社：運転台に防刃ベストや備品を設置している。今後も防犯対策は行う考えである。

組合：ワンマン運転拡大や無人駅増加における、運賃ほ脱対策を明らかにすること。

会社：事前購入やSuicaの利用促進等の啓蒙活動を実施していく考えである。

組合：運賃ほ脱対策として車内の特別改札や不定期で駅における特別改札を実施すること。

会社：駅での特別改札はこれまでも実績がある。車内の特別改札は前向きに検討する。

② 常磐線下りで水戸駅7時～9時に発車する列車及び上りで高萩駅16時～18時に発車する列車は、通学旅客が多いことから10両編成で運転すること。

確認事項 5両編成の運用について、現地調査等を前向きに検討する。

組合：E531系5両で運転する列車では、朝夕通学時間帯において混雑や遅延が発生している。会社の認識を示すこと。

会社：5両で乗り切れていない認識ではない。また、列車の遅延は安全を確認しながらドア扱いを実施している。毎日遅れている認識はない。

組合：朝夕の通学時間帯は、10両編成で運転すること。

会社：現在設定している10両編成の列車は、混雑していることから10両で運転している。輸送力が足りない認識はないが、乗り切れない場合等は検討する考えである。

組合：5両編成の運用について、現地調査等を前向きに検討すること。

会社：了解

その⑤へ続く